

光が丘第七小学校・田柄第三小学校 統合準備会(第4回) 要点記録

開催日時	平成20年9月30日(火)午後7時05分～午後8時	
会場	光が丘第七小学校 図書室	
出席者	委員	重田三夫、高橋義幸、松延茂、邊見茂、福澤志保、高橋明子、福田幸子、小山佐江子、相原幸一、石井ひとみ、桐生寿々子、吉田君代、畑河内シメ子、清水きよゑ、富永愛子、小嶺牧子 (敬称略)
	その他	学校教育部長
	事務局	新しい学校づくり担当課
傍聴者	0人	
案件	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 統合準備会(第3回)の要点記録の確認</li> <li>2 統合準備会のこれまでの協議状況について(報告)</li> <li>3 統合後の学校跡施設活用について(報告)</li> <li>4 学校指定用品の公費負担について</li> <li>5 統合新校の校名の選定について</li> <li>6 その他</li> </ol>	

## 1 統合準備会(第3回)の要点記録の確認

### 事務局

事務局が作成した「統合準備会(第3回)の要点記録(案)」の内容を、委員の方々に確認してもらいたい。訂正すべき点があった場合は、10月7日(火)までに事務局へ連絡してほしい。その後、新しい学校づくり担当課のホームページに要点記録を掲載する。

- 異議なし -

## 2 統合準備会のこれまでの協議状況について(報告)

### 事務局

8月22日(金)開催の教育委員会、28日(木)開催の区議会(文教委員会)において、各統合準備会のこれまでの協議状況についての報告を行った。その中で、第3回統合準備会で確認された、閉校に伴う歴史の保存方法と統合新校における大規模改修工事の概要についての報告も行った。

- 質疑なし -

### 3 統合後の学校跡施設活用について（報告）

事務局

区では、光が丘地区の小学校の統合・再編に伴う4つの小学校の跡施設活用について、検討を進めている。平成20年7月、「学校跡施設活用に関する基本方針」を定め、学校跡施設活用の基本的な考え方を示した。今月中には、学識経験者、地元関係者、公募区民等により構成する「学校跡施設活用検討会議」を設置する予定である。今後、学校跡施設に導入する機能や整備する施設などの検討を進めていく。

委員

学校跡施設活用検討会議は何人の委員で構成されているのか。

事務局

11名で構成されている。

委員

学校跡施設活用検討会議の協議内容は、統合準備会へ報告してもらえるのか。

事務局

今後、適宜報告する予定である。なお、練馬区のホームページ上には協議内容等を掲載している。

委員

平成21年7月開催予定の地元説明会について、開催方法を教えてもらいたい。

学校教育部長

地元説明会の詳細が決まり次第、報告する。また、学校跡施設活用について意見・要望があれば、所管である企画部に伝える。

委員

地元説明会は、統合対象校の体育館で行ってほしい。

### 4 学校指定用品の公費負担について

事務局

今後、統合新校では、新たに学校指定用品（校帽、体育着、水泳帽子など）を指定すること

になる。学校指定用品については、統合時に買い替えずに、旧学校のものをそのまま使用することもできるが、通学の安全面や統合に伴う児童の心理面への配慮から、教職員や統合準備会の協議で買い替えたほうが望ましいと判断したものは、その費用を区が負担する予定である。そのため、統合対象校の教職員で構成する教職員連絡会で統合新校の学校指定用品を検討し、その後、統合準備会で協議することとしたい。

〔他区の公費負担の状況を説明（平成20年4月開校）〕

- (1)中野区立桃花小学校・・・校帽、体育着（上・下）水泳帽子を統合前年度の1～5年生に現物支給。
- (2)杉並区立天沼小学校・・・上履き、シンボルマーク入りバンダナ（開校記念品として）を統合新校の1～6年生に現物支給。
- (3)墨田区立花吾孺の森小学校・・・校帽、体育着（上・下）水着、水泳帽子、紅白帽子を統合前年度の1～5年生に現物支給。

〔統合対象校の学校指定用品について、両校から紹介〕

- (1)光が丘第七小学校  
校帽、体育着（上・下）水泳帽子、紅白帽子
- (2)田柄第三小学校  
校帽、体育着（上・下）水泳帽子、紅白帽子、上履き、歌集

#### 副会長

リコーダーや鍵盤ハーモニカ等は同一規格になるよう、両校の担当教員同士が既に話し合っている。

#### 委員

公費負担の品目を、他の統合新校と揃えなくても問題はないのか。

#### 事務局

差が大きい場合は、不公平感が生じないように調整する必要があると考えている。

#### 副会長

学校指定用品の取り扱いに関する今後の協議スケジュールを教えてください。

#### 事務局

10月から教職員連絡会において協議を始める。その結果を踏まえて、11月または12月開催予定の統合準備会において協議する予定である。

#### 副会長

学校指定用品の取り扱いについては、事務局案に沿って協議を進めるということによいか。

- 異議なし -

## 5 統合新校の校名の選定について

〔統合新校の校名の選定方法について、事務局から説明〕

### 【概要】

・他区の事例を説明。選定方法は、以下の4種類に分類できる。

- (1)統合対象校の児童、保護者および地域住民から校名案を募り、統合準備会において校名候補を決定する。
- (2)地域を限定しないで全区的に校名案を募り、統合準備会において校名候補を決定する。
- (3)統合準備会の各委員が選出母体の校名案をまとめ、それを統合準備会で話し合い、校名候補を決定する。
- (4)統合準備会の各委員が校名案を出し、それを統合準備会で話し合い、校名候補を決定する。

### 事務局

統合新校の校名決定までのスケジュールについては、平成21年4月から5月にかけて教育委員会で校名を協議し、最終的には、区議会第二回定例会での条例改正が必要になる。そのため、今年度中に各統合準備会で校名候補を決定してもらいたい。そこで1つ提案がある。今回の統合対象校は8校とも光が丘地区に位置しているが、4つの統合準備会ごとに統合新校の校名候補を検討した場合、関連性のない名称や同じ名称になる可能性がある。また、複数の委員から「校名については、調和や統一性を図ってほしい。」という意見も出ている。そのため、統合準備会ごとに、校名候補の選定作業に入る前に、校名候補を決めるにあたっての一定のルールを検討するため、統合準備会連絡会を設置したい。統合準備会連絡会で、校名の候補を決める一定のルールを定めた後、11月に開催予定の統合準備会から、校名についての具体的な検討に入りたい。

### 【統合準備会連絡会の概要について】

#### (1)設置目的

統合新校の開校に向けた課題のうち、関連性や統一性に配慮すべき事項について、各統合準備会の代表者により調整を図る。

#### (2)構成員

統合準備会の会長または副会長(4名)、統合準備会の委員代表(3名ずつ 計12名)、学校教育部長、新しい学校づくり担当課長の計18名

#### (3)任期

統合準備会委員の任期と同じ

#### (4)公開

傍聴は可とし、議事録はホームページで公開する。

**副会長**

統合準備会連絡会については、設置するというところでよろしいか。

- 異議なし -

**委員**

統合準備会連絡会に参加する委員個人の意見と、その委員の選出母体である統合準備会の意見が異なる場合、委員はどちらの意見を述べればよいのか。

**事務局**

統合準備会連絡会では、統合準備会の代表として意見を述べてもらいたい。

**委員**

統合準備会連絡会に参加する委員は、光が丘地区だけでなく田柄地区にも配慮した意見を述べる必要があるのではないか。

**副会長**

統合準備会連絡会に参加する委員3名については、両校の保護者から1名ずつと保護者以外から1名とするとバランスがとれるのではないか。

**事務局**

他の統合準備会では、両校のPTA会長と保護者以外の方から1名が選出された。

**副会長**

委員同士話し合う時間を設けるので、立候補または推薦してもらいたい。

(話し合いの結果、福澤委員、相原委員、富永委員が選出される。)

**副会長**

第1回統合準備会連絡会の開催日時等を教えてもらいたい。

**事務局**

10月15日(水)午後7時から、光が丘区民ホールにおいて開催する予定である。後日、選出された委員の方へ開催通知をお送りする。

**委員**

会長または副会長が統合準備会連絡会に参加されるということだが、どちらに決まったのか。

**副会長**

スケジュール上、副会長は第1回統合準備会連絡会の参加が難しいため、会長に参加していただく。

## 6 その他

**副会長**

次回の統合準備会の日程を決めたい。次回は11月6日(木)午後7時から、田柄第三小学校で開催したいと思うがよろしいか。

- 異議なし -

**会長**

以上で、第4回統合準備会を終了する。